

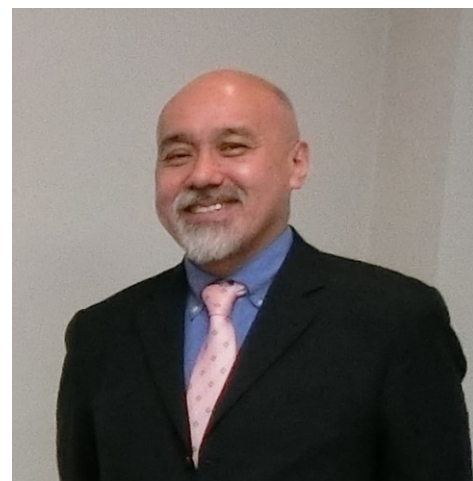
2017年度湘南日中友好協会総会講演会のご案内

日中国交正常化45周年記念講演会 「今後の日中友好とは:大中華圏の時代」

多摩大学グローバルスタディーズ学部長 安田震一先生
6月18日(日) 藤沢市民会館 第2会議室
午後3時30分から午後5時

これまで二つの中国の狭間に生きてきた経験について説明。その経験から現在では、中国、台湾にとらわれず広く中国語・中国文化圏、すなわち「大中華圏」と考える必要があることに気づく。

まさに、「東京オリンピック・パラリンピック2020」、さらには2018年から3年連続で開催される「セーリング・ワールドカップ」を見据え、藤沢・湘南の観光・インバウンドを考えるなら、この「大中華圏」というキーワードを理解する必要がある。このことを皆さんと一緒に考えることにしたい。



安田震一先生

入場無料
メールにて事務局まで申し込みください。
先着;60名で締め切りです

藤沢市民会館 第2会議室



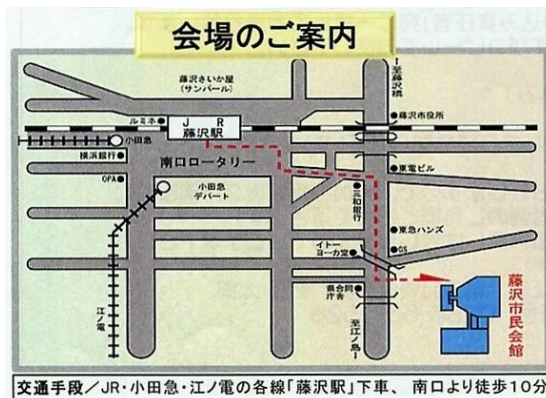
昨年・35周年訪昆明



4月・日本語スピーチコンテスト参観

安田震一先生には昨年の藤沢昆明友好都市提携35周年の訪問団に参加いただきました。また、今年4月の彩雲基金・第8回日本語スピーチコンテストも訪昆明いただき参加・交流いただきました。

彩雲基金・日本研修旅行では多摩大学を訪問させていただき大学生との交流にご協力いただいております。事務局



安田震一先生プロフィール

1983年ラバーン大学(カリフォルニア州ラバーン市)卒業、1984年コロンビア大学大学院国際関係研究科(ニューヨーク市)から中国北京大学国際政治研究科へ留学、その後1993年に東京大学大学院地域文化研究科修士課程を修了。1995年、香港大学アジア研究センター助理研究員となる。2001年～2008年は岡山県吉備国際大学助教授を経て教授、国際交流室参与、ラーニングサポートセンター長などの役職を兼ねる。2006年東京大学大学院地域文化研究科にて博士号取得、2008年より東京大学大学院国際ジャーナリズム寄付講座に所属。2011年4月より多摩大学グローバルスタディーズ学部 教授、2012年10月より学部長。専門研究分野:表象文化、東西文化交流史、中国史